

中日本ハイウェイ・メンテナンス中央(株)におけるSDGs(持続可能な開発目標)の取組み



中日本ハイウェイ・メンテナンス中央(株)は、NEXCO中日本グループの一員として、2015年9月の国連サミットで採択された17の「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現のため、高速道路事業をはじめとする私たちの事業活動を通じて社会課題の解決に取り組むことで、世界の持続可能な発展を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs: Sustainable Development Goals

主なSDGsに関する取組み

24時間・365日 安全で安心・快適な高速道路をお客さまに提供するため、また「高速道路の安全・安心実施計画」の実現に向け、道路維持管理を所掌するグループ会社としての役割を果たす。



サービスエリア・パーキングエリアを「お招きとおもてなし」の重要な場と捉え、KSN(キレイ・清潔・臭わない)戦略を深化させる。



地域の一員として、地域環境美化と地域とのコミュニケーションに積極的に取り組む。



現場やお客さまのニーズに合った技術改善・開発を推進するほか、既存技術の積極的な活用を図る。



環境マネジメントシステム(ISO14001)を的確に運用し、環境負荷低減に取り組む。沿線地域の環境負荷軽減に積極的に取り組む。



社員満足度(ES値)の向上により、会社への愛着心の強い人財を増す。仕事と生活の調和を図るため、労働環境の改善、業務効率化・生産性の向上に取り組む。



NEXCO中日本のグループ会社として高い透明性、公平性及び信頼性を確保するため、適正な契約方式の運用と現場管理体制の強化を図る。

